

観察研究のお知らせ

1. 研究の名称
慣性センサおよびマーカレスモーションキャプチャによる運動学・運動力学的解析
2. 倫理審査と許可
京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けて実施しています。
3. 研究機関の名称・研究責任者の氏名
建内 宏重(京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻先端理学療法学講座運動機能開発学分野 教授)
4. 研究の目的・意義
本研究の目的は、慣性センサおよびマーカレスモーションキャプチャによる運動学・運動力学的解析の精度や妥当性の検証を行うことです。
5. 研究実施期間
研究機関の長の実施許可日より 2028 年 3 月 31 日まで。
6. 対象となる試料・情報の取得期間
2024 年 2 月 8 日から 2026 年 6 月 30 日までの期間において「変形性股関節症および寛骨臼形成不全症患者の病態進行や関節負荷増加に関わる動作や股関節不安定性の特徴解明」（京都大学医の倫理委員会承認番号 R4284）にて取得したデータ
7. 試料・情報の利用目的・利用方法
健常若年成人および健常中高齢者に加えて、変形性股関節症および寛骨臼形成不全症患者を対象に比較することで加齢に伴う変化とともに、有疾患患者における特徴を明らかにします。
本研究では「変形性股関節症および寛骨臼形成不全症患者の病態進行や関節負荷増加に関わる動作や股関節不安定性の特徴解明」（京都大学医の倫理委員会承認番号 R4284）で得た、健常中高齢者と変形性股関節症および寛骨臼形成不全症患者のデータを用います。既存情報についてはシーケンス番号を割り振る ID 化により個人を特定できる情報を削除します。
8. 利用または提供する試料・情報の項目
研究に用いる情報の種類：基本情報（年齢、性別、身長、体重、疾患名）、動作計測による運動学・運動力学的データ
9. 利用または提供を開始する予定日
研究機関の長の実施許可日以降
10. 研究対象者またはその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止方法
ご自身の試料・情報を研究に利用されたくない方は、連絡先までその旨お知らせください
11. 同意撤回後のデータ処理方法
① 解析前／後
解析前に、研究対象者がこれを撤回した場合、撤回以前に収集した研究対象者のデータは全て破棄します。解析後は、この限りではなく、結論を得るに至った段階をもって、データの破棄はできません。

② 公表前／後

公表前後においても、結論を得るに至った段階をもって、データの破棄はできません。ただし、同意撤回を申し出た者のデータについて二次利用することはありません。

12. 他の研究対象者等の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内での研究に関する資料の入手・閲覧する方法
他の研究対象者等の個人情報及び知的財産に支障がない範囲で研究に関する資料の入手・閲覧が可能です。希望される方は、問合せ窓口までお知らせください。
13. 研究資金・利益相反
本研究は、運営費交付金ならびに株式会社 SPLYZA との共同研究費によって実施します。また、株式会社 SPLYZA より機器の無償提供を受けます。利益相反については京都大学利益相反ポリシー、京都大学利益相反マネジメント規定に従い、京都大学臨床研究利益相反委員会において適切に審査しています。
14. 研究対象者およびその関係者からの求めや相談等への対応方法
 - 1) 研究課題ごとの相談窓口
名称：京都大学大学院 医学研究科 人間健康科学系専攻 運動機能開発学分野
担当者：建内 宏重（京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻先端理学療法学講座運動機能開発学分野 教授）
（TEL）：075-751-4175（Mail）： pataky.todd.2m@kyoto-u.ac.jp
 - 2) 京都大学の苦情等の相談窓口
京都大学医学研究科 総務企画課 研究推進掛
（TEL）：075-753-9301（Mail）：060kensui@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp